



令和3年(2021年)第50週 2021年12月13日(月)~2021年12月19日(日)  
**熊本市 感染症発生動向調査 速報**



**● 感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱が増加しています**

**◆ RSウイルス感染症について**

RSウイルスによる呼吸器の感染症で、年齢を問わず、生涯に何度も感染と発病を繰り返します。発症の中心は0~1歳児で、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の子どもが少なくとも1回は感染するとされています。

**◆ どんな病気？**

・症状……発熱などの軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。多くは軽症ですみますが、低出生体重児、心疾患、肺疾患、免疫不全のある場合は重症化のリスクが高いと言われています。また、初めての感染では症状が重くなりやすいと言われており、特に乳児の早い時期（生後数週間~数ヶ月間）に初めてRSウイルスに感染した場合には、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

・潜伏期間……2~8日程度（典型的には4~6日）です。

・感染経路……感染者の咳やくしゃみのしぶきを吸い込む飛沫感染、ウイルスが付着した手や物（手すり、おもちゃ等）を触ったりなめたりすることによる接触感染があります。

2歳以上で再感染・再々感染した場合に、症状としては軽い咳や鼻汁程度しかみられず、保育所に平常時と変わらず通っている場合があります。また、保護者や職員が感染することもあります。このような場合、これらの人が感染源となって、周囲に感染が拡大することもあります。

・流行期……主に秋から冬にかけて流行します。しかし、最近では夏季にも小流行があり、注意が必要です。感染した場合、特効薬はありませんので、治療は基本的には対症療法になります。



**◆ 予防法や対策は？**

手洗い、アルコール製剤などで手指を衛生的に保つ事です。特に子どもを預かる施設では、子どもたちが日常的に触れるおもちゃや手すりなどは、アルコールや塩素系の消毒剤などでこまめに消毒するようにしましょう。

また、流行状況を常に把握しておくことが重要で、流行期には、0歳児と1歳以上のクラスは接触しないよう離しておき、互いの交流を制限しましょう。特に、呼吸器症状がある年長児が乳児に接触することを避けましょう。

罹患した場合の登園のめやすは、「呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと」です。

参考文献：保育所における感染症対策ガイドライン（2021(令和3)年8月一部改訂）

| 期 間              |       | 2021年 49週  |       | 2021年 50週       |       |
|------------------|-------|------------|-------|-----------------|-------|
|                  |       | 12/6~12/12 |       | 12/13~12/19(最新) |       |
| 疾患名              | 疾患の増減 | 報告数        | 定点当り  | 報告数             | 定点当り  |
| インフルエンザ          |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| RSウイルス感染症        | 増加中   | 28         | 1.75  | 54              | 3.38  |
| 咽頭結膜熱(プール熱)      |       | 5          | 0.31  | 7               | 0.44  |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎    |       | 7          | 0.44  | 3               | 0.19  |
| 感染性胃腸炎           | 注意    | 160        | 10.00 | 179             | 11.19 |
| 水痘(みずぼうそう)       |       | 0          | 0.00  | 2               | 0.13  |
| 手足口病             |       | 39         | 2.44  | 24              | 1.50  |
| 伝染性紅斑(りんご病)      |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| 突発性発しん           |       | 9          | 0.56  | 11              | 0.69  |
| ヘルパンギーナ          |       | 4          | 0.25  | 1               | 0.06  |
| 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)  |       | 0          | 0.00  | 1               | 0.06  |
| 急性出血性結膜炎         |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| 流行性角結膜炎(はやり目)    |       | 4          | 0.80  | 3               | 0.60  |
| 細菌性髄膜炎           |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| 無菌性髄膜炎           |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| マイコプラズマ肺炎        |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| クラミジア肺炎(オウム病を除く) |       | 0          | 0.00  | 0               | 0.00  |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルス)   |       | 1          | 0.20  | 0               | 0.00  |